

関係機関における個別支援等の実態

機関・団体名	内容	支援状況例
草津保健所	精神保健相談	随時対応 H30 年度草津市(実)133 人 面接 71・訪問 67・電話 1,028 (延) 《面接・訪問の内訳》(延) ひきこもり 45・発達障害 38・自殺関連 5
草津総合病院	在宅療養患者・施設利用者への相談事業 ※就労との両立支援：コーディネーターまたはハローワーク職員が復職・就職について相談（月 1 回予約制）	H30 年度 地域医療サポートカー 214 件 バックアップ入院相談 92 件 就労との両立支援 5 件 個別相談 実 1,306 件 延 5,532 件（2062.8 時間）
草津警察署	警察相談、通報対応	H31 年 草津警察署 警察相談 3,561 件 通報 16,989 件
滋賀いのちの電話	電話相談	H30 年 3,730 件（男 1,641 女 2,089） 30～50 歳代最多（40 代減少傾向・60 代増加傾向） 精神相談最多（26%）・自殺傾向 144 件（3.8%）
凧の会おうみ	わかちあいの集い 定例会 1/月・サテライト 2/年	年 14 回開催 年間参加者のべ約 100 人（当事者スタッフ含む）
ハローワーク草津	就労相談（若者・高齢者・女性・障害者・他）	《参考》生活保護・生活困窮者への就労相談（草津市） R1 年度（4～1 月）375 件（実 64 名）※年間約 450 件
滋賀県司法書士会	無料法律相談会（大津・守山・彦根会場） 合計約 11 回/月（1 人 45 分）	H30 年度合計 586 件
民生委員児童委員協議会	県社会福祉協議会 ひきこもりに関するアンケート調査	民生委員が把握しているひきこもり者（草津市） 15-39 歳 22 人（人口比 0.05%） 40-64 歳 59 人（人口比 0.13%）